

合格者アドバイザー通信

合格者が疑問にお答えします。。。

Q. 関西以外の試験を受験する場合どのように対策しましたか？

受験科目の穴を減らす

地方自治体は過去問題や復元シートが手に入らないことも多いです。いざ本番行ってみると、得意科目が少なくてあまり対策できていない科目が多くて苦戦することもある。

私の場合、政治学が1.2問しかないのに国際関係や社会政策がめっちゃ多かった思い出があります。昨年の募集要項を早めにチェックし、必要な科目はしっかり対策しましょう。

神戸校/合格者アドバイザー
大成さん
が回答してくれました。

面接対策は早めに

7月に入ると官庁訪問や2次試験が始まり、それに合わせて長時間関西から離れることになります。そうすると、直前にES添削や模擬面接をTAC関西の講師にしてもらうことが難しくなります。私は第4志望先などでは、その関係でESも面接もぶっつけ本番になりました。安心して本番に挑むには、早め早めの2次対策が重要です。

独自の質問に対する回答は準備

- ・なぜ関西の受験ではないのか
- ・●●市の魅力は何か
- ・関西以外だとしても、
なぜこの自治体なのか 等

地域独自のイベントもチェックする

地域によって独自のイベントが行われることがあります。中国地方では3月頃に官庁ウォッチングというものがあります。これは行った方がいいのでチェックしてみてください。

受験地区のTACへ

受験地区の講師がその地区に関する知識に強く、傾向をご存知の可能性は高いです。帰省した時などには、その地区のTACでの質問コーナーも利用しましょう。（もしオンラインのフォロー等があれば活用しましょう。）